

ICT ニュース 2024/5 月号

2024/5/14 発行 ICT/感染管理委員会

新型コロナウイルスが感染症法上の 5 類に移行されて 8 日で 1 年が経ちました。行動制限はなくなり、今年の浜松まつりも飲酒制限が解禁され盛大に開催されました。

治療薬への補助などの支援策も廃止されて通常の医療体制で対応されていますが、専門科は「重症化してしまう人がいる病気であることは変わらないことと、インフルエンザのように流行シーズンが終わっても居座る病気であるため引き続き一定の感染対策は必要」と指摘しています。



● 新型コロナ感染状況の推移



新型コロナの感染者数は、去年 5 月以降、増減を繰り返しながら推移しています。去年の 9 月頃と今年の 2 月頃には特に増加しましたが、現在は減少傾向です。

● ウイルス抗体価について

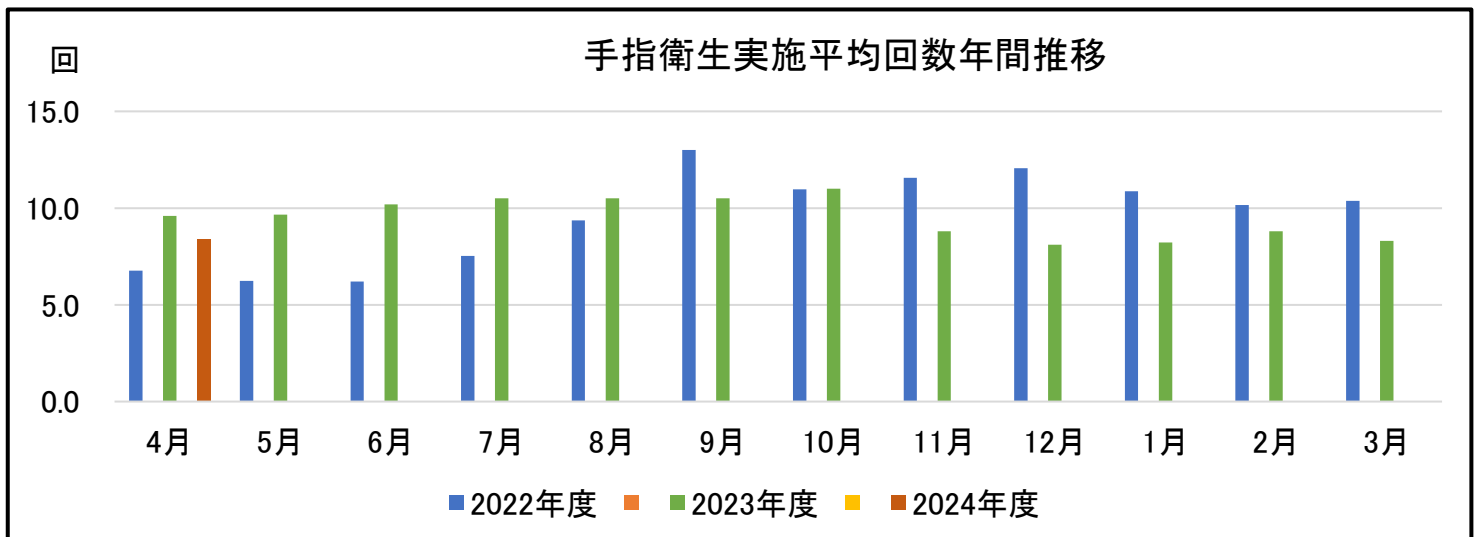
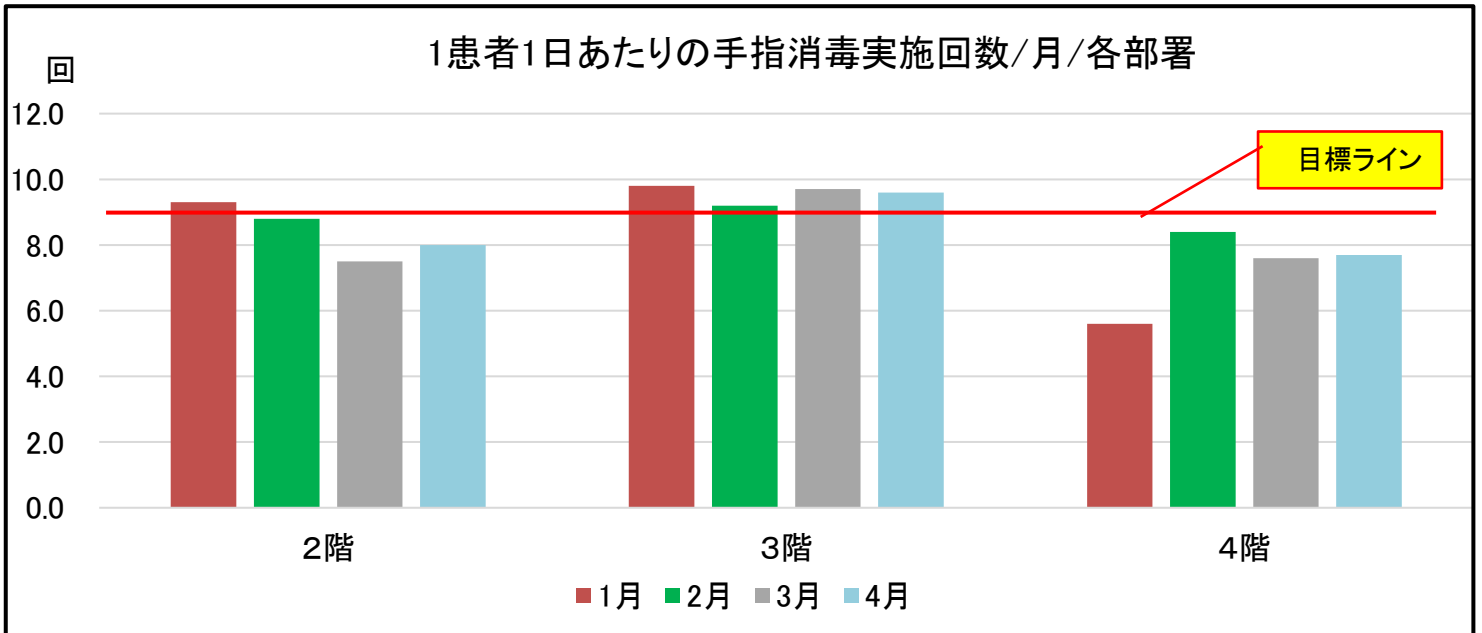
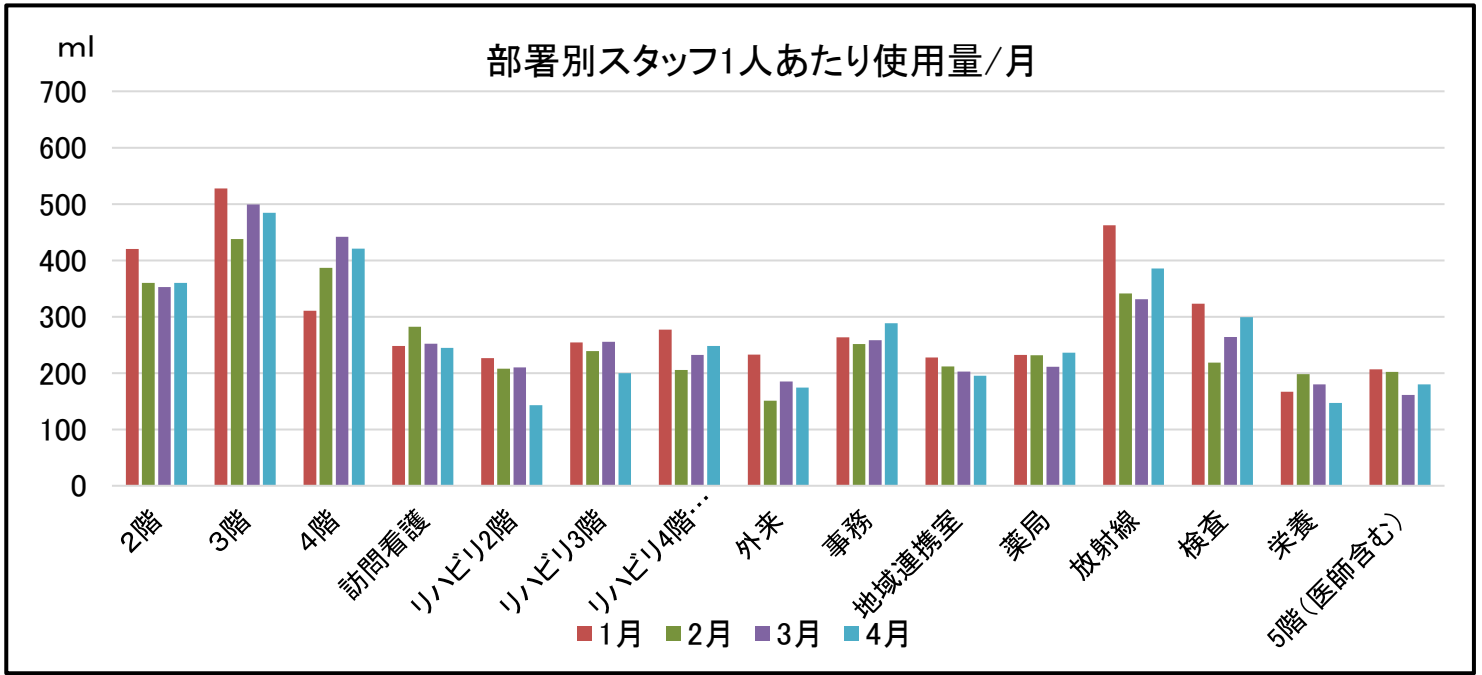
4 月は咬傷事故が 2 件発生しました。2 件とも休日の事故であり外来受診ができない状況でした。

皆さんは自身の抗体価の有無について把握されていますか？せめて抗体があればすぐ受診ができなくても少しは不安が解消されます。これまで HBV や 4 種ウイルス感染症は、自然感染すると一生罹らない(終生免疫)と考えられていましたが、高齢化や抗癌剤・免疫抑制剤・ステロイド等の治療により免疫が低下した場合、感染する可能性があります。免疫の持続期間は自然感染で 40~50 年、ワクチン 1 回接種で約 10 年といわれています。しかし、医療従事者は職業感染対策上、感染歴やワクチン接種歴があっても免疫能の有無を抗体検査で確認しておく必要があります。発症予防に十分な抗体価が無い場合は、ワクチン接種によって免疫を強化しておく必要があります。4 種ウイルス感染症においては、抗体価が低くても 1 歳以上で 2 回のワクチン接種歴があればワクチン接種は不要です。

項目	検査方法	十分な免疫なし		十分な免疫あり
		ワクチン接種あと 2 回	ワクチン接種あと 1 回	対応不要
風疹	HI 法	8 倍未満	8 倍、16 倍	32 倍以上
麻疹	EIA-IgG	2.0 未満	2.0~15.9	16.0 以上
水痘帯状疱疹	EIA-IgG	2.0 未満	2.0~3.9	4.0 以上
ムンプス(流行性耳下腺炎)	EIA-IgG	2.0 未満	2.0~3.9	4.0 以上
HBs 抗体	CLIA	1 シーズン接種後抗体なければ再度 1 シーズン接種		10 以上

※ウイルス抗体 EIA「生研」ルベラ IgG(デンカ生研株式会社)

★2024 年アルコール手指消毒剤使用量報告



★今年度の手指衛生実施回数目標は9回です。コロナ感染症の罹患率は減少傾向ではありますが、必要な手洗い実施が減少することがないようにタイミングよく実施しましょう！